

都道府県歯科衛生士会
会長各位

公益社団法人日本歯科衛生士会
会長 吉田直美
〈公印省略〉

令和 6 年度「災害歯科保健歯科衛生士の登録（災害歯科保健歯科衛生士育成研修受講者）」の
推薦について（ご依頼）

平素より、本会の災害歯科保健活動の推進に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年能登半島地震においては、JDAT（日本災害歯科支援チーム）に全国から多くの災害歯科保健歯科衛生士が活躍されました。日本歯科衛生士会では、大規模災害に備え災害歯科保健歯科衛生士を育成する重要性がさらに高まったため、登録者の推薦人数の定員を昨年度は10名のところ、20名へと増員することにいたしました。

つきましては、下記要件をご確認の上、各都道府県会における登録者の推薦をくださいますようよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 定 員 20名以内
- 2 条 件 (1) 日本歯科衛生士会会員
(2) 日本歯科衛生士会ウェブサイト「災害歯科保健歯科衛生士登録者名簿」に掲載されていない者
(3) 育成研修が受講できる者
- 3 育成研修 (1) 実施期間 令和6年9月1日(日)～9月30日(月)
(2) 受講料 無料
(3) 研修方法 オンライン研修(2時間)
(4) 内 容
【Chapter】「大規模災害時における歯科衛生士の役割と、JDATについて」
講師：門井謙典 先生（兵庫医科大学歯科口腔外科学講座）
【Chapter】「災害対策基本法と災害救助法の概要」
講師：種村崇 先生（静岡県健康福祉部）
【Chapter】災害歯科保健歯科衛生士登録から派遣まで 作成：災害歯科保健委員会
- 4 推薦書の提出 (1) 提出物 別紙「令和6年度災害歯科保健歯科衛生士推薦書」(Excel データのまま)
(2) 提出期限 令和6年8月9日(金)まで 送信先 jdha2@jdha.or.jp
件名「令和6年度災害歯科保健歯科衛生士の登録について」として送信ください
- 5 その他連絡事項
別紙「補足説明と留意事項」のとおり

【問い合わせ】日本歯科衛生士会 災害歯科保健委員会
電 話 03-3209-8020（日衛事務局）
e-mail saigai.dh@gmail.com（委員会専用）

別紙 「補足説明・留意事項」

本研修は災害歯科保健歯科衛生士の登録を前提とした育成研修です。

研修のみの受講はできませんので、その旨ご理解いただける方をご推薦ください。

【災害歯科保健歯科衛生士とは】

日本歯科衛生士会が定める研修を受講し、災害発生時に災害歯科保健コーディネーター歯科衛生士を補佐し災害歯科保健活動に従事するもの。任期は登録年度を含む3か年度とし、更新制とする。（災害歯科保健活動 歯科衛生士実践マニュアル 2023 年度版より）

災害歯科保健歯科衛生士の登録者のウェブサイトへの掲載

登録者の氏名は、日本歯科衛生士会のウェブサイトに掲示します。

登録の意思、ウェブサイトへの掲載有無を確認しチェックボックスに✓を入れてください。

推薦書に記入する「氏名・ふりがな」について

「会員名簿」と相違がないよう、必ず確認した上で提出をお願いします。（旧字体・ふりがな等）

推薦書に記入する「メールアドレス」について

添付ファイル（Word・PDF等）が開けるメールアドレスをご記入ください。

（日本歯科衛生士会から、都道府県会へ①研修動画の視聴に関する案内②災害歯科保健歯科衛生士ニュースレター等を送付します。推薦書のメールアドレスは、都道府県会から推薦者に転送いただくためのものとなり、日本歯科衛生士会から個人アドレスに送付しませんのでご承知おきください。）

研修動画の視聴について

- ・ 受講期間内であれば、時間帯に関わらず、何回でも視聴が可能です。
- ・ 本研修は、パソコン・スマートフォン・タブレットから受講できますが、Wi-Fi 環境下の受講をお勧めします。

受講後の受講確認アンケート

必ず回答をしてください。※受講確認アンケートの回答によって正式登録となります。